

令和3年第3回定例会

議案審査特別委員会における主な議案質疑

議案審査特別委員会は、議長を除く15名の委員で構成。

(9月9日開催)

議案第45号

令和3年度かすみがうら市一般会計補正予算(第6号)

【議案の概要】

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ2億7千860万円を追加し、歳入歳出の予算の総額を、それぞれ201億2千143万4千円とするものです。主なものとして、旧下大津小学校解体事業の2億2445万5千円の支出や新型コロナウイルスワクチン接種事業1853万1千円の支出、交流センター管理運営事業のアクティビティ拠点倉庫整備工事として1129万7千円の支出を追加するものです。

Q 令和3年度から4年度に解体される旧下大津小学校の工事概要と跡地の利用は

A 体育館と校舎の解体工事を行います。記念樹、タイムカプセル、防災倉庫、防災無線、記念碑等につきましては、場内の別の場所に移設することを考えております。跡地につきましては、集会施設の設置を検討しておりますが、今回の工事では手を加えないグラウンドの運営につきましても、併せて、今後維持管理を行う担当課との協議を考えております。



▲解体予定の旧下大津小学校校舎・体育館

Q 新型コロナウイルスワクチン接種事業1853万1千円の支出の内訳と内容は



▲ワクチン集団接種会場
(かすみがうらウエルネスプラザの体育館)

A 主なものとして、ウエルネスプラザのワクチン集団接種に協力いただいている医療機関の方に集団接種協力金として、450万円。(一医療機関当たり30万円) 11月から12月までのコールセンターの業務委託料として、823万2000円計上しております。コールセンターの規模ですが、入電状況が、7月は3,025件、8月は2,511件、9月は8日までの6日間で1,460件となっていることを考慮し、規模は5人体制で考えております。

Q アクティビティ拠点倉庫整備工事とは

A 歩崎地域において水辺のアクティビティ等、アウトドアの取り組みを積極的に推進するため、自転車やアウトドア用品の保管に加えて、今後アクティビティ事業に必要な備品等を管理するための倉庫を建築するものでございます。鉄骨造の倉庫が56.2㎡、自転車や、アウトドアレジャー用品のメンテナンスのための鉄骨造のガレージが21.78㎡、その他、アスファルト舗装のメンテナンススペースがございませう。



▲アクティビティ拠点倉庫設置予定地
(かすみがうら市交流センター前)